

# 非正規社員の正社員化を求める 全国キャラバンニュース

2010年5月31日

第1号

郵政産業労働組合

TEL 03-5974-0816

FAX 03-5974-0861

<http://www.yusanro.or.jp>

## 非正規社員の正社員化を求める全国キャラバン！ 神戸市内の各支店を駆け巡る <神戸>



全国交流集会で発言する成山支部長



非正規のなかまも参加して正社員化を求めた

「正規社員があたりまえの社会を」「安心して働き続けられる職場を」を求め、全労連規模での「非正規社員の正社員化を求める全国キャラバン」がスタートしました。

5月19日、神戸支店での早朝宣伝を皮切りに、兵庫→長田→須磨→須磨北→神戸西の各支店に宣伝カーを横付けし、出勤する社員と利用者にビラ配布を行ないました。

郵産労神戸中央支部では、全国キャラバンを行なうにあたって日本郵政が明らかにしてきた正社員化への受験資格（勤続3年以上・週所定労働時間30時間以上・60歳未満）について、神戸支店国際課で働く非正規社員の勤務日数が週4日勤務に減らされたことに対し、「彼らには何の落ち度もないのに受験資格すら与えられないのは極めて理不尽だ」として、「キャラバンでは各支店で働くこうした理不尽な立場におかれていた非正規社員にも連帯を呼びかけたい」としてキャラバンへの参加を呼びかけました。

また、5月10日の参議院決算委員会で公明党の国会で山下栄一議員が「郵政における非正規社員の正社員化は人件費が高くつく」などと発言は財界・大企業の意を受けたものであり、神戸支店で内務作業に従事している非正規社員の多くは月収10万円にもならず、生活保護基準以下の現状を理解していないものであり、正社員と同じ仕事をしていても年収200万円以下の非正規社員が64%にのぼる状況を改善することこそ急務となっています。神戸では第二弾として社員の出退勤時間にあわせてキャラバン行動を計画し、姫路・尼崎・明石・西宮・灘など兵庫県全体へのキャラバン行動をおこなってきます。